

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

(6月26日更新)

全教研では若菜会・小学部・中学部・高等部・個別エコールのすべての教室で下記感染予防策を徹底の上、対面授業を再開しております。ただし、今後のコロナ感染拡大状況によっては、対面授業を休止し、オンライン授業を実施させていただく場合がございます。最新の情報は全教研ホームページにてお知らせいたしますのでご確認をお願いいたします。

【対面授業における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン】

全教研では教室での対面授業を行うに際し、三密（密集・密閉・密接）に十分に配慮し、感染予防策を徹底いたします。

- ① 発熱や風邪の症状、倦怠感や息苦しさなど体調に異常を感じる生徒については通塾をご遠慮頂きます。職員についても出勤停止と致します。
- ② 学校が休校となった場合、休校期間の通塾はお控えいただきオンライン授業での対応とさせていただきます。
- ③ 入口付近に消毒液を常設し、生徒および職員に手の消毒を必ず行うよう指導致します。また、教室の机やドアノブ等についても清掃や入れ替え時に消毒を行います。
- ④ 生徒および職員にはマスク着用を義務付け、「咳エチケット」を指導致します。マスク未着用の生徒、職員については教室への立ち入りを禁止します。
- ⑤ 休み時間に窓を開けるなど、定期的に換気を行います。
- ⑥ 不要不急な会話は自粛するよう指導致します。
- ⑦ 体調に異常をきたした場合は、他の生徒への心理的影響を考慮し、緊急連絡先にご連絡しますので、出来る限り早急なお迎えをお願いします。
- ⑧ 原則教室内は関係者以外立ち入り禁止とします。関係者以外の方が入室する場合は、マスク着用および手指の消毒を依頼致します。
- ⑨ 説明会、イベント等については、三密を十分に配慮して実施します。三密が避けられないものについてはオンラインで実施致します。

2020年6月26日
株式会社 全教研

「新型コロナウイルス感染症による休校要請に伴う対応について」

政府より発表された新型コロナウイルス感染症の影響による公立小中高への休校要請を鑑み、各自治体によって対応は様々なようですが、全教研としては以下のように対応を致します。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

全教研では、学校が休校となる期間の子どもたちの教育機会の確保も民間教育機関の重要な役割と考えております。そのため、生徒の皆さんの健康状態にも細心の注意を払いながら通常通り授業を実施し、授業時間帯も変更ございません。しかし、この期間の通塾につきましては、各ご家庭のご判断に委ねさせていただきます。また、学校休校期間につきましては、教室営業時間帯の自習室の開放を行います。ご希望されるご家庭がございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。

これらの対応は今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更となる場合があります。その都度、ホームページでお知らせいたします。

○ 全教研新型コロナウイルス感染症防止策について

- ・職員については入社前に検温を実施し、37.5度以上の場合や風邪の症状がみられる場合は出勤停止と致します。
- ・教室建物に入室時は必ず手の消毒を行います。
- ・入社時に教室責任者による健康チェックを行います。
- ・業務中は授業中も含めてマスクの着用を義務付けます。
- ・教室及び事務所は定期的に換気を行います。

○ 生徒・保護者様への予防措置のお願い

- ・生徒が教室に入室する際には、原則マスク着用をお願いします。また、受付に消毒液を準備しておりますので、手の消毒をお願いします。
- ・全教研通塾前に家庭で検温を行い、37.5度以上ある場合や風邪の症状がみられる場合は通塾をお控えください。
- ・感染症の疑いがある場合は、厚生労働省の「相談・受診の目安」に従って行動し、速やかに教室へもご連絡ください。

2020年2月28日

株式会社全教研